

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

| | | | |
|------------------------------------|--|-----------------------------------|---------------------|
| 【研究課題名】 | 視神経炎における MRI の有用性 | | |
| 1. 研究の目的と方法 | 視神経炎の原因は多岐にわたり、脱髄性では多発性硬化症の他、近年では視神経脊髄炎、自己免疫疾患である抗ミエリンオリゴデンドロサイト糖脂質（抗 MOG）抗体関連疾患に分類されてきています。その他の原因には虚血性視神経症、視神経周囲炎などもあります。近年、MRI の撮像法の進歩、静磁場強度の進歩により、視神経炎は MRI にてより詳細に診断が可能となってきました。本研究は、視神経炎症例につき、MRI にて異常所見を呈する部位を検討し MRI が鑑別に役立つか否かを検討するものです。 | | |
| 2. 研究期間 | 倫理委員会承認日～2025年10月31日まで、研究の実施を予定しています。 | | |
| 3. 対象となる方等 | 2014年4月1日～2023年7月31日までに第三病院眼科あるいは脳神経内科にて視力低下、眼痛、眼底所見から視神経炎と臨床診断され、眼窩領域 MRI が施行された方が対象です。 | | |
| 4. 研究に利用する試料・情報について | (1) 試料の種類 | 試料は使用しません。 | |
| | (2) 試料の取得の方法 | 試料は使用しないため、該当しません。 | |
| | (3) 情報の種類 | 疾患名、年齢、性別、視力（治療前後）、MRI 検査日、MRI 画像 | |
| | (4) 情報の取得の方法 | MRI 画像、画像診断報告書、診療録から情報を収集します。 | |
| 5. 研究の実施体制 | あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。 | | |
| | (1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者 | 研究機関名 | 東京慈恵会医科大学 第三病院 放射線部 |
| | | 氏名 | 豊田 圭子 |
| | (2) 当施設の長 | 東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥 | |
| | (3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者 | (1)の研究責任者と同じ | |
| (4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者 | この研究では共同で研究を実施する機関はありません。 | | |

| | |
|---------------------------|--|
| 6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて | この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2021年6月頃～ |
| 【問い合わせ先】 | 機関名：東京慈恵会医科大学 第三病院 放射線部 研究責任者：豊田 圭子（とよだ けいこ） 電話番号：03-3480-1151（内線：3218） 対応時間：平日 09：00～16：00 |

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。